

バーガヴァタ・プレーナ (03) 下

I / 細密画 (カラー) ,

P. 0002 / まえがき ,

P. 0006 / 目次 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0018 / 0001. ヴァスデーヴァはデーヴァキーと結婚する ,

P. 0024 / 0002. 主はデーヴァキーの胎に入り、神々がそれを讃美する ,

P. 0029 / 0003. 主クリシュナの降誕 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0035 / 0004. ヨーガマーヤーはカンサの手から逃れて予言を告げる ,

P. 0039 / 0005. ゴークラにおけるクリシュナ降誕の祝祭 ,

P. 0042 / 0006. 魔女プータナーの救済 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0047 / 0007. 悪魔トリナーヴァルタの救済,

P. 0051 / 0008. 主の命名式と、幼児としての主の遊戯,

P. 0056 / 0009. ヤシヨーダーに示された慈悲,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0058 / 0010. ナーラダ仙がクベーラの息子達に呪いを発する ,

P. 0063 / 0011. ゴークラからの旅立ち、悪魔ヴァツァカとバカの殺害 ,

P. 0068 / 0012. 悪魔アガの救済 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0073 / 0013. ブラフマー神は惑わされる ,

P. 0079 / 0014. ブラフマー神は主を讃美する ,

P. 0087 / 0015. 悪魔デーヌカの殺害 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0092 / 0016. 蛇のカーリヤの解放,

P. 0099 / 0017. 主はヴラジャの人々を野火から救出する,

P. 0102 / 0018. 主は悪魔プラランバを殺害する,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0105 / 0019. 主は再び野火を呑み込まれる ,

P. 0107 / 0020. モンスーンと秋の季節の描写 ,

P. 0111 / 0021. 横笛に捧げられた歌 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0113 / 0022. 主はゴープー達の衣を盗む ,

P. 0117 / 0023. 祭祀を行っていたブラーフマナの妻達の救済 ,

P. 0123 / 0024. 主はインドラ神への祭祀を止めさせる ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0127 / 0025. 主はゴーヴァルダナ山を持ち上げる ,

P. 0129 / 0026. ナンダと牛飼い達の会話 ,

P. 0132 / 0027. インドラ神はクリシュナを讃美する ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0135 / 0028. クリシュナはヴァルナの世界から父ナンダを救出する ,

P. 0137 / 0029. クリシュナとゴーピー達のラーサの遊戯 ,

P. 0142 / 0030. ゴーピー達はクリシュナを探しに行く ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0147 / 0031. ラーサの遊戯でのゴープー達の歌 (ゴープー・ギター) ,

P. 0149 / 0032. 主はラーサの遊戯でゴープー達を慰める ,

P. 0151 / 0033. ラーサ・クリーダー (ラーサの踊り) の様子 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0156 / 0034. スダルシャナの救済とシャンカキューダの殺害 ,

P. 0159 / 0035. ゴーピーたちの歌 (ユガラ・ギター) ,

P. 0161 / 0036. カンサはアクルーラをヴラジャに遣わす ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0165 / 0037. 悪魔ヴィヨーマが殺される ,

P. 0168 / 0038. アクルーラはゴークラに到着する ,

P. 0173 / 0039. クリシュナとバララーマの旅立ち ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0178 / 0040. アクルーラの讚美歌 ,

P. 0181 / 0041. クリシュナとバララーマはマトウラーへ入られる ,

P. 0186 / 0042. トリヴァクラーへの恩寵、カンサが建てた闘技場の様子 ,

P. 0190 / 0043. 象のクヴァラヤーピーダの殺害 ,

P. 0194 / 0044. カンサの殺害 ,

P. 0198 / 0045. 主は教師の息子を死の世界から連れ戻す ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0017

P. 0204 / 0046. 主はナンダの悲しみを慰める ,

P. 0209 / 0047. ウッタヴァとゴーピー達の会話、黒蜂に寄せる歌 ,

P. 0216 / 0048. 主はトリヴァクラーとアクルーラの家を訪問される ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0226 / 0050. 主はドワーラカーの岩に身を隠される ,

P. 0231 / 0051. ムチュクンダは主を讃美する ,

P. 0237 / 0052. ルクミニーは主に伝言を送る ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0242 / 0053. クリシュナはルクミニー王女を連れ去る ,

P. 0247 / 0054. クリシュナとルクミニーの結婚 ,

P. 0253 / 0055. プラデユムナの誕生 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0257 / 0056. シャマンタカの宝石の物語 ,

P. 0261 / 0057. シャマンタカの宝石が盗まれる ,

P. 0265 / 0058. クリシュナと他の主要な后達との結婚 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0271 / 0059. 主は悪魔ナラカを殺害し、パーリジャータの樹を奪う、

P. 0276 / 0060. クリシュナとルクミー王妃の会話、

P. 0282 / 0061. ルクミーがアニルツダの結婚式で殺される、

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0286 / 0062. アニルツダが囚われの身となる ,

P. 0290 / 0063. アニルツダが連れて帰られる ,

P. 0295 / 0064. ヌリガ王の物語 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0299 / 0065. バラデーヴァはヤムナーの流れを変える ,

P. 0303 / 0066. パウンドラカが殺される ,

P. 0307 / 0067. 猿のドウィヴィダが殺される ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0309 / 0068. サンカルシャナはハスティナープラを引きずる ,

P. 0314 / 0069. ナーラダ仙はクリシュナの日常生活を目撃する ,

P. 0319 / 0070. 幽閉された王達が助けを求める ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0324 / 0071. クリシュナはインドラプラスタへ行かれる ,

P. 0329 / 0072. ジャラーサンダの殺害 ,

P. 0334 / 0073. クリシュナはインドラプラスタへ戻られる ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0337 / 0074. シシュパーラの殺害,

P. 0343 / 0075. ドウルヨーダナの屈辱,

P. 0347 / 0076. シャールヴァとヤドゥ族の戦い,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0350 / 0077. シャールヴァの殺害 ,

P. 0353 / 0078. ダンタヴァクトラの救済、スータの殺害 ,

P. 0358 / 0079. バララーマの巡礼 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0362 / 0080. クリシュナはスダーマーを歓待する ,

P. 0366 / 0081. スダーマーが持っていったお米の物語 ,

P. 0370 / 0082. ヴリシュニ族とゴークラの牛飼い達との再会 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0375 / 0083. クリシュナの後達とドラウパディーの会話 ,

P. 0380 / 0084. ヴァスデーヴァの祭祀 ,

P. 0388 / 0085. 主は死んだ六人の兄を連れ戻す ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [10] P. 0225

P. 0394 / 0086. スバドラーの略奪、シュルタデーヴァに示された慈悲、

P. 0400 / 0087. ヴェーダの讃歌（シュルティ・ギター）、

P. 0409 / 0088. 主ルドラが救われる、

P. 0413 / 0089. 主はブラーフマナの息子達を連れ戻す,

P. 0420 / 0090. シュリー・クリシュナの物語が語られる,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [11] P. 0427

P. 0428 / 0001. リシ達がヤドゥ族に呪いを発する ,

P. 0430 / 0002. ナーラダ仙はヴァスデーヴァを訪ねる ,

P. 0436 / 0003. マーヤーとそれを超える道、ブラフマン、行為について ,

P. 0442 / 0004. 主の降誕の描写 ,

P. 0446 / 0005. 献身者でない者の運命と各ユガでの主の礼拝について ,

P. 0451 / 0006. 神々は主に帰還を要請する ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [11] P. 0427

P. 0456 / 0007. あるアヴァドゥータの物語 ,

P. 0463 / 0008. アヴァドゥータが九人の教師から学んだこと ,

P. 0467 / 0009. ミサゴなどの七人の教師の物語 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [11] P. 0427

P. 0471 / 0010. この世とあの世の楽しみの空しさ ,

P. 0475 / 0011. 束縛された魂と解放された魂、そして主の信者の特質 ,

P. 0481 / 0012. サットサンガの栄光 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [11] P. 0427

P. 0484 / 0013. 白鳥の姿で主がサナカ兄弟に説いた教え ,

P. 0490 / 0014. バクティの栄光と瞑想の課程について ,

P. 0495 / 0015. ヨーガで獲得しうる様々なシッディについて ,

P. 0499 / 0016. 栄光に満ちた主の顕現 ,

P. 0504 / 0017. ブラフマチャーリーとグリハスタの義務について ,

P. 0510 / 0018. ヴァーナプラスタとサンニヤーシーの義務について ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [11] P. 0427

P. 0515 / 0019. ジュニヤーナとヴィジュニヤーナについて ,

P. 0521 / 0020. ジュニヤーナとカルマ、バクティの各ヨーガについて ,

P. 0525 / 0021. 善と悪、そしてその奥に潜む秘密 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [11] P. 0427

P. 0531 / 0022. プルシャとプラクリティの違いについて ,

P. 0539 / 0023. 寛容なブラーフマナの物語 (ビクシュ・ギター) ,

P. 0546 / 0024. サーンキヤ・ヨーガについて ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [11] P. 0427

P. 0550 / 0025. ミグナの働きについて ,

P. 0554 / 0026. プルーラヴァーの歌 (アイラ・ギター) ,

P. 0557 / 0027. 儀礼的礼拝法 (クリヤー・ヨーガ) について ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [11] P. 0427

P. 0564 / 0028. 最高の神理 (ジュニヤーナ) について ,

P. 0569 / 0029. 主を喜ばせるバクティの道、ウッタヴァの旅立ち ,

P. 0575 / 0030. ヤドゥの一族の滅亡 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [12] P. 0583

P. 0584 / 0001. カリ・ユガの王の系統 ,

P. 0588 / 0002. カリ・ユガの悪について ,

P. 0591 / 0003. カリ・ユガの悪を逃れる方法 ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [12] P. 0583

P. 0596 / 0004. 四種のプララヤについて ,

P. 0601 / 0005. ブラフマンに関する聖シュカの最後の教え ,

P. 0602 / 0006. パリークシットの昇天、ヴェーダの分派について ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [12] P. 0583

P. 0611 / 0007. アタルヴァ・ヴェーダの分派とプラーナの特徴について ,

P. 0614 / 0008. 聖仙マールカンデーヤが苦行を行う ,

P. 0618 / 0009. 聖仙マールカンデーヤは主のマーヤーを目撃する ,

バーガヴァタ・プラーナ (03) 下 / [12] P. 0583

P. 0622 / 0010. シヴァ神は聖仙マールカンデーヤに恩寵を授ける ,

P. 0626 / 0011. 主の身体と従者、武器の意義、太陽神の家臣について ,

P. 0631 / 0012. 十二のスカンダ (巻) の概略 ,

